

函 福 高

令和5年(2023年)3月27日

関係各位

函館市保健福祉課長
(公 印 省 略)

函館市功労賞受賞記念対談～認知症ケアをあらためて考える～の動画
配信について（案内）

時下、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃から、本市の保健福祉の推進にあたり、御理解、御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、認知症ケアに携わる様々な立場の方が理解を深め、互いの連携を図り良い支援を行う契機とするほか、認知症の人一人ひとりが尊重され、誰もが自分らしく安心して暮らせるような地域づくりを推進するため、令和4年度函館市功労賞の林崎光弘氏の受賞を記念し、認知症ケアについてともに研鑽を重ねてきた矢吹知之氏との対談を「認知症ケアに携わる多職種協働のための研修事業」として動画配信することといたしましたので、多くの皆様に御視聴いただきますよう下記のとおり御案内いたします。

記

- 1 配信先 URL <https://www.youtube.com/watch?v=E5uiBGsxwo8>
(QR コード) ※収録映像の YouTube による配信となります。
※函館市のホームページからも視聴できます。
- 2 配信期間 令和5年3月27日（月）から令和6年3月31日（日）まで
- 3 配信内容 函館市功労賞受賞記念対談～認知症ケアをあらためて考える～
【テーマ1】認知症ケアの歴史を振り返る（約25分）
【テーマ2】認知症ケアを持続的イノベーション！（約20分）
【テーマ3】これからの担う専門職へエール（約15分）
- 4 講師 林崎 光弘氏 令和4年度函館市功労賞受賞
社会福祉法人函館光智会理事長
矢吹 知之 氏
認知症介護研究・研修仙台センター研修部長
東北福祉大学准教授
- 5 その他 詳細はちらしをご覧ください。
- 6 問い合わせ先 函館市保健福祉部高齢福祉課家族介護支援・認知症担当
Tel : 21-3065 Fax : 26-5936



函館市功労賞受賞記念対談

～ 認知症ケアをあらためて考える ～

林崎 光弘 氏（社会福祉法人函館光智会理事長） 令和4年度函館市功労賞受賞



看護経験を経て、認知症の方を一人の「人」として権利回復しようと、ヨーロッパを巡り研究。1991年市内に国内初の認知症グループホームを開設。国の調査研究モデルとされ、認知症グループホームの発展に寄与し、現北海道認知症グループホーム協会名誉会長。

矢吹 知之 氏（認知症介護研究・研修仙台センター研修部長 東北福祉大学准教授）



専門は教育学，社会福祉学。オランダで認知症カフェの先駆者であるベレ・ミーゼン氏の助言を受けて、近年は特に介護家族支援における認知症カフェについての意義について研究し、2015年仙台市にてオランダ式認知症カフェを開催。著書「地域を変える認知症カフェ企画・運営マニュアル」など多数。現日本認知症ケア学会理事。

配信期間 令和5年3月27日から令和6年3月31日まで

配信内容 【テーマ 1】 認知症ケアの歴史を振り返る (約25分)

【テーマ 2】 認知症ケアを持続的イノベーション！ (約20分)

【テーマ 3】 これからの担う専門職へエール (約15分)

対 象 認知症の方と家族の支援に携わる医療・介護・福祉等の専門職

参加費 無料

参加方法 左記QRコードコードからどうぞ
YouTubeによる収録映像の配信となります



お問合せ 函館市保健福祉部高齢福祉課
家族介護支援・認知症担当

☎ 0138-21-3081

◆主催：函館市

◆協力：南北海道グループホーム協会